

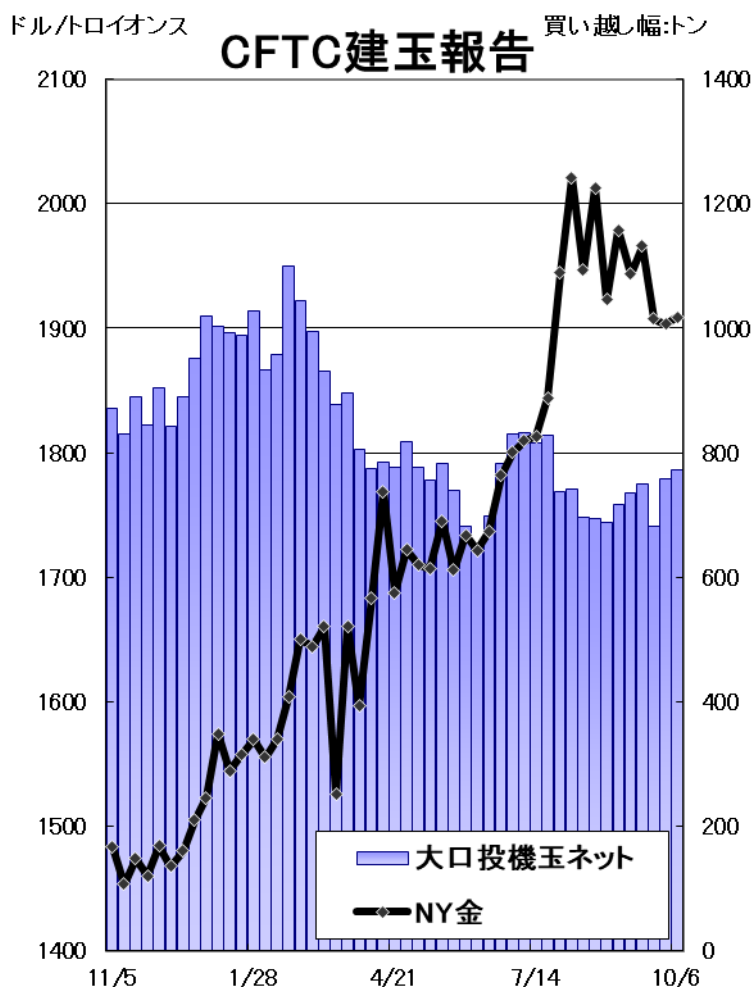
CFTC建玉報告:NY金(10月6日時点)

米商品先物取引委員会(CFTC)が9日に発表した建玉報告によると、6日時点のニューヨーク商品取引所(COMEX)金先物市場の大口投機筋(非商業部門)の買越幅は24万8587枚となり、前週比4928枚拡大。期間中に、投機筋は買いポジションを増やし、売りポジションを減らした。

期間中のNY金は堅調。2日、トランプ米大統領が新型コロナウイルスの検査で陽性となり緊急入院したことや、同日に公表された9月の米雇用統計で就業者数の伸びが予想よりも減速したことで投資家のリスク回避姿勢が強まる中、資産を現金化する動きが強まり、対主要国通貨でのドル高が進行。ドル建てNY金は割高感の売りが入り下落した。

また、トランプ米大統領は5日に退院したが、6日には新型コロナウイルス感染拡大を受けた追加経済対策協議を11月3日に行われる大統領選の後まで中止すると発表。野党・民主党のペロシ下院議長が、追加経済対策について進展していると述べたことを受け、楽観的な見方が広がっていた中でのサプライズとなり、金は一時大幅下落。ただ同氏はその後、航空会社支援策や中小企業支援策、1人当たり1200ドルの現金給付については支持する考えを示したことや、米連邦準備制度理事会(FRB)のパウエル議長が同日、米国の経済回復は完了には程遠いまま、新型コロナウイルス感染拡大が効果的に抑えられず、成長が支えられなければ悪化する可能性が依然ある、と警告したことなどに支えられ、安値からは買い戻される動きとなった。

NY金	終値	買い越し幅	
06/09	1721.9	208,613	648.9
06/16	1736.5	224,348	697.8
06/23	1782.0	251,957	783.7
06/30	1800.5	266,670	829.4
07/07	1809.9	267,358	831.6
07/14	1813.4	262,428	816.2
07/21	1843.9	266,436	828.7
07/28	1944.6	236,801	736.5
08/04	2021.0	238,746	742.6
08/11	1946.3	224,053	696.9
08/18	2013.1	223,518	695.2
08/25	1923.1	221,038	687.5
09/01	1978.9	230,796	717.9
09/08	1943.2	236,473	735.5
09/15	1966.2	240,977	749.5
09/22	1907.6	219,060	681.4
09/29	1903.2	243,659	757.9
10/06	1908.8	248,587	773.2
前週比	+5.6	+4,928	+15.3



第一商品株式会社 〒150-0045 東京都渋谷区神泉町9番1号 神泉プレイスビル フューチャーズ・24

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので投資勧誘を意図するものではありません。投資の最終的な決定はご自身の判断と責任でなされますようお願い致します。レポートに記載の内容等は作成時点のものであり、当社はその正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく修正、変更されることがあります。商品先物取引業者 日本商品先物取引協会会員 当社お客様相談窓口(東京・本社)0120-770-266(平日 8:30~17:00)、日本商品先物取引協会相談センター東京本部 03-3664-6243。